

国後島プチガイド

令和5年6月作成



【材木岩】

火山活動で噴火した溶岩が海水で一気に冷やされて出来た、柱状節理の見事な景勝地。オホーツク海側にある。



【ニキシロ湖】



【メンデレーエフ空港】

古釜布の南西約20kmに位置。ホムトヴォ空港(ユジノサハリンスク)との間をほぼ毎日、定期便が1時間20分で結ぶ。約2,000mの滑走路を持つ。



【舗装道路】

国後島では2011年から本格的な道路のアスファルト舗装工事が始まった。(写真は古釜布市街地)



【東沸墓地】

【はしけ船】

「希望丸(ナジェーシダ号)」と「友好丸(ドゥルーシバ号)」があり、共に日本政府が供与したもので、本船から古釜布港に上陸する時に使用する。



【古釜布墓地】

古釜布西郊にある閑静な墓地。



【爺爺岳】

1,772m、北方四島最高峰。



【ロウソク岩】

古釜布から北へ5km、近布内(ちかっぶない)にあり、地元では「悪魔の指(チョルトフ・パーレツ)」と呼ばれる。



【古釜布港】

2021年に新造船「アドミラル・ネヴェリスコイ」号と「パーヴェル・レオノフ」号がコルサコフー択捉ー色丹ー国後間航路に就航し、今まで同航路で運航の「イーゴリ・ファルトジーノフ」号と併せて3隻体制となったと伝えられている。サハリンからの所要時間は約22時間。



～国後島基本データ～

面積約1,489.3km²。沖縄本島(1,208km²)よりも大きい。納沙布岬からの距離は37.4km、野付半島からは16km。国後・色丹・歯舞合わせて「南クリル地区」と呼ばれており、人口は11,487人(2023年1月)。そのうち7,715人が国後島に暮らす。(終戦時の国後島人口は約7,400人)

地勢… 典型的な火山島で、温泉も十数カ所ある。近年豊かな自然を利用したエコツアーの企画、ルートや看板整備等、観光面にも力を注いでいる様子が見える。

水産加工業… 水産部門は地区の経済の80%を占める。2021年秋「南クリル漁業コンビナート」(古釜布)の魚粉・魚油工場完成が伝えられた。

農業… いわゆる「専業農家」は、島にごくわずかであり、自家農園や「ダーチャ」という農園付簡易別荘での野菜作りが盛んに行われている。

道路… 2011年以前はほとんど舗装されていなかったが、現在では古釜布市街の主要な道路は全てアスファルト舗装となっている模様。

住宅… 多くは2階建ての集合住宅であり、ブロック造りや木造が多い。2012年頃から急ピッチで新住宅が建設されている。